

小野町の人口の推移 (国勢調査結果より)



# 「定住・二地域居住」って なあに？

## ○定住・二地域居住とは？

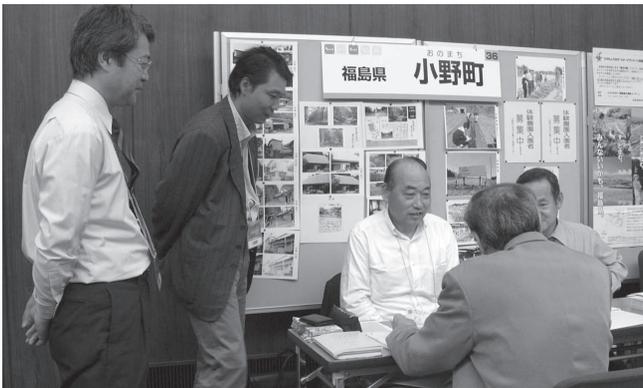
町では、町外の住民が永住を前提として小野町へ転入したり、都会と小野町の両方に生活の拠点をもち、両方を行ったり来たりすることを「定住・二地域居住」と呼んでいます。

## ○定住・二地域居住を進める理由

町の人口は、昭和30年をピークに減少が続いています。平成17年の国勢調査結果では総人口12、105人となり、このまま減少が続くと1万人を割り込むことが予測される危機的な状態です。人口の減少は町の経済にも大きな影響を与えます。人の誘致を進め、人口の拡大を図ることが課題となっています。

## ○町の魅力を再発見

2007年から団塊の世代の方の大量退職が始まり、第二の人生を田舎で暮らしたいと考え、地方に移住をする人も増えていきます。団塊の世代や子育て世代の方の移住により、都市住民の視点が地域資源に新たな価値を生み出し、地域の活性化につながることを期待されます。



ふるさと回帰フェア（東京）での田舎暮らし希望者の相談（昨年）

# 小野町ふるさと暮らし支援センター 会員募集中！

～あなたもふるさと暮らしのお手伝いをしてみませんか～

小野町では、小野町商工会が主体となって立ち上げた「小野町ふるさと暮らし支援センター（渡辺直忠理事長）」が、交流・定住人口の増加による地域活性化を目的に、都市と農村の交流事業として「田舎暮らし体験ツアー」や「ふるさと暮らしセミナー」、「体験農園」などの取り組みを進め、田舎暮らし希望者の相談等にも応じています。当センターの取組は、先進事例として新聞等でも数多く紹介されています。町としてもこの取組を積極的に支援し、町の人口増加につなげたいと考えています。

当センターの会員は、農業を営まれている方、会社員の方、主婦の方など様々な方々で構成され

ており、現在会員数は40名となっています。当センターの取組に賛同し、年会費を納めればどなたでも会員となることができます。みなさんも地域の魅力を発見し、その良さを都会の方に伝えてみませんか？

### ◆問い合わせ

小野町ふるさと暮らし支援センター事務局  
(小野町商工会内)

☎ 72-3228 FAX 72-3256

ホームページ <http://www.ono-furusato.com>

メールアドレス [info@ono-furusato.com](mailto:info@ono-furusato.com)